



学校案内

昭和22年創立 伝統と歴史ある

調布中学校

令和8年度入学生向け 学校説明会資料 2026



調布市立調布中学校

目 次

・ 校長より	p 1
・ 特色ある教育活動	p 2
・ 学校行事	p 4
・ 調布中学校の1日	p 6
・ 部活動紹介	p 7
・ 特別支援教育について	p 10
・ 学校 2020 レガシー教育の推進	p 11
・ 「当たり前」を疑い生徒の理解をより深める校内研究	p 11
・ 生徒会活動	p 12
・ 8組（特別支援学級）	p 13
・ 進路指導について	p 14
・ 卒業生の進路状況	p 15
・ 特色ある施設	p 16
・ 標準服・ジャージ・体育着	p 17

調布市立調布中学校長 梶山 剛史

本校は、平成 29 年に 70 周年を迎え、これまでに約 2 万 3 千人に及び卒業生が本校を巣立っていった市内でもっとも伝統のある学校です。正門をくぐると桜並木が生徒を迎え、春先は桜も満開でたいへん綺麗です。そして、都内有数の広い校庭と、和風庭園や洋風庭園、観客席付き体育館、弓道場等、都内随一の良好な学習環境を備えています。また、来年度から標準服・体育着ともに一新し、「調布中を最高の場所に～春風秋霜～」を合言葉に、一人一人を大切にした教育活動を生徒と教職員が一丸となって進めています。

4 月の入学式、満開の桜並木の下で、新入生や保護者の皆様とお会いできることを心待ちにしています。

【目指す学校】「皆の笑顔が輝く、活気と潤いのある学校」←「かわりを大切に」

【メッセージ】生徒の数は命の数「調布中を最高の場所に～春風秋霜～」

【目指す生徒像】＝学校の教育目標

学校教育目標

- ・自ら学び深く考えよう
- ・身体を鍛えたくましく生きよう
- ・礼儀正しく思いやりの心をもとう
- ・勤労を重んじ進んで奉仕しよう

上掲の目標達成のために、次の視点（一部抜粋）のもと学校経営をすすめてまいります。

学習指導	生活指導・進路指導	特別活動・その他
磨き合い 伝え合い 学び合い	認め合い 心の通い合い 自分との向き合い	かわり合い 出会い 励まし合い
○学習目標の明確化 ○基礎・基本の確実な定着 ◎週案等による計画的な授業実践 ◎主体的問題（発見）解決能力の育成（学び合い） …主体的・対話的で深い学びを目指す ○生徒・保護者による授業評価（2 回）の実施 ○授業改善推進プランの実践と検証 ○指導法や指導形態の工夫（少人数指導） ○各種学力調査の結果の分析と授業改善 ○TGG での学びを通じた英語の学習意欲向上 ○指導と評価の一体化 ○体力向上 ○情報機器の活用 ○学校地域協働本部と連携した各種検定試験・補習教室等の実施 ◎特別支援教育の充実（固定級「8 組」と巡回指導教室との生徒及び教員の交流・連携）	○思いやりキャンペーンや命と心の教育の充実 ○望ましい勤労観・職業観の育成 ◎環境による教育（清掃、掲示、挨拶、礼儀、朝読書、笑顔、教職員のチームワーク） ◎人とかかわりから自分も相手も大切に（人権を尊重、いじめは許さない、声かけ） ◎生徒の主体性や特性を理解した指導 ◎教師の基準を明確化し児童の可能性を信じる ○集団生活のルールの徹底と規範意識の育成 ○自主、自律、基本的生活習慣の徹底 ◎温かな生徒理解に基づき、課題を早期に発見し、全教職員の共通理解のもとに指導	◎集団の中での役割意識と一人一人の活躍の場所（自分の居場所、自尊感情、達成感） ◎生徒会活動・部活動での人とかかわる活動の充実（協力や信頼の気持ち、社会性育成） ○奉仕、ボランティア活動の充実 ○親身の相談 （いつでも職員室、校長室にどうぞ！） ○学校公開と情報発信「見える学校」 ○ステップルームの活用 ○ショートディスカッション

特色ある教育活動 1

学力向上 わかる。できる。を大切に

- 少人数習熟度別指導【数学】
- 少人数指導【英語】
- 思考ツールを用いた学びあいの授業
- ICTの活用
- 各種検定の推進【漢字検定・英語検定】

＞英語少人数の様子



＞ICTの活用

体力向上 たくましい身体を目指して

- スポーツテストの実施と活用
- チームティーチングによる指導【水泳】
- 運動部活動の推進
- 体育行事の充実【体育祭・スキー移動教室】

＞体育祭の様子



＞スキー移動教室

キャリア教育 将来の自分へ始めの一步

- 自己理解・他者理解
- 1年職業理解【仕事を知る講演会】
- 2年職場体験・上級学校調べ
- 3年進路適正【進学に向けた学習】

＞1年職業理解の様子



＞3年進路適正

環境教育 緑豊かな環境を活かして

- クリーン作戦
- 校内美化活動【美化キャンペーン】
- 大掃除・ワックス掛け

＞クリーン作戦



＞大掃除

特色ある教育活動 2

特別支援教育 生徒一人一人を確実に支援

- 個別の学習支援【基礎・基本の定着】
 - 取り出し授業
 - 教室内支援
- 特別支援教室(通級)
- StepRoom
- 合理的配慮
 - UD フォントの推奨
 - 指示の明確化
 - 考査問題のルビふり etc.
- 巡回相談員による個別支援
- スクールサポーター・学習支援員の活用
- スクールソーシャルワーカーの活用
- 特別支援学級との交流活動

健康・食育 健康はすべての基礎

- 給食試食会
- 薬物乱用防止教室【2 学年】
- 刷掃指導【1 学年】
- 学校保健委員会

➤薬物乱用防止教室



➤刷掃指導



教育相談 心の元気を応援します

- ガイダンス機能の充実
- スクールカウンセラーによる相談活用
- 定期的な巡回相談の実施
- 家庭セミナーによる講演会

➤カウンセリングルーム



➤カウンセリングルーム

学校・家庭・地域の連携 育てる力を結集して

- 学校運営協議会
- 小学生の中学校授業体験
- 近隣小学校との連携
- 地域と協力した防災教育の推進

➤防災教育の様子



➤小学生の中学校授業体験の様子

学校行事



▶ 入学式

令和7年度は220名の生徒が、調布中学校に入学しました。中学校生活がスタートです。



▶ 体育祭

調布中学校のメイン行事のひとつ。クラス旗を掲げ、全力で行事を楽しんでいます。



▶ 授業

各教室にプロジェクターが設置されており、ICTの活用を積極的に取り入れた授業を行っています。また、生徒一人ひとりに端末が貸与されています。



▶ 生徒会役員選挙

新体制のスタートです。

4
April

- 入学式
- 生徒会ガイダンス・身体計測
- 保護者会
- 調布市防災教育の日

5
May

- 学校公開
- 生徒総会・部活動保護者会



▶ 生徒総会
学校運営の土台です。

6
June

- 体育祭
- 1学期期末考査

7
July

- 小学生体験授業(石原小)
- 職場体験〔2年〕
- 1学期終業式
- 三者面談

8
August

- 夏休み

9
September

- 2学期始業式
- 生徒会役員選挙
- 2学期中間考査
- 学校説明会



▶ 修学旅行〔3年〕
3年生の一大イベントのひとつ。例年9月または10月に、京都・奈良方面に宿泊を伴う行事として実施しています。



▶ 音楽祭
調布中学校のメイン行事のひとつ。例年、グリーンホールで行われ、クラスのすばらしい唄声が響き渡ります。また、吹奏楽部や和太鼓部も発表します。



▶ スキー移動教室
今年から八ヶ岳でスキー実習を行います。初めてスキーを体験する人も楽しく滑ることができます。



▶ 卒業式
3年間の全課程を終え、新たなステージへと旅立っていきます。

10
October

- 英語校外学習〔2年〕
- 修学旅行〔3年〕
- 音楽祭
- 進路面談〔3年〕

11
November

- 進路面談〔3年〕
- 生徒総会
- 音楽鑑賞教室〔2年〕
- 2学期期末考査



▶ 生徒総会
2年生が学校の中心です。

12
December

- 三者面談
- クリーン作戦
- 2学期終業式



▶ クリーン作戦
学校中をきれいにするボランティア活動です。

1
January

- 3学期始業式
- スキー移動教室



▶ 校外学習〔2年〕
班ごとに計画を立てて行動します。

2
February

- 校外学習〔2年〕
- 新入生保護者説明会
- 劇と音楽の会〔8組〕
- 学年末考査

3
March

- 保護者会
- 卒業式
- 修了式
- 離任式

調布中学校の1日

8:00

8:30 登校 朝読書
朝学活

月曜日の朝は、全校朝礼や生徒会朝礼を行うことがあります。
火曜日から金曜日は、朝読書を5分間行い、朝学活を行います。

9:00

1時間目

8:50

10:00

2時間目

9:40

9:50

11:00

3時間目

10:40

10:50

12:00

4時間目

11:40

11:50

13:00

給食

12:55-13:10

昼休み

13:10-13:25

14:00

5時間目

13:30

15:00

6時間目

14:20

14:30

16:00

15:20 終学活
15:25 清掃

17:00

部活動

18:00



水曜日を除いた月曜日～金曜日は、6時間授業となります。また、水曜日は5時間授業で、原則、放課後活動や部活動はありません。

給食は、石原小学校との親子給食になります。生徒アンケートによるリザーブ給食もあります。昼休みは、校庭でボールを使用して遊ぶこともできます。



活動時間は平日2時間程度、休業日は3時間程度を目安としています。また、活動日程は平日に1日、休業日(土日)に1日は休養日を原則として設定しています。

部活動紹介

市の方針に則り、既存の部活動の地域移行、地域連携を進めていきます。

サッカー部

活動日：月・火・木・金・(土・日)

サッカーを通して、中学生として望ましい人格形成を目的として活動します。サッカーの経験や技術は問いません。真面目に活動を継続できる人の入部を待っています。

また、都大会や都選抜の会場としても利用していきますので、多くの人と関わりをもつ中で、学んでいきます。



野球部

活動日：月・火・木・金・(土・日)

野球を通して、技術・体力の向上はもちろん、礼儀や精神的な力をつけ、「野球人」として活躍できることを目指しています。初心者でも一生懸命活動できるチームですのでたくさんの入部を心待ちにしています。

平日はやノック、ベースランニングなど基礎練習を中心に、休日は実践形式の練習や練習試合などにも取り組んでいます。



女子ソフトボール部

活動日：月・(火)・木・金・(土・日)

ソフトボール部は、都大会上位を目指して日々練習を行っています。

ソフトボールを通して、仲間との連携、努力をすることの大切さなど中学生らしい人間形成をすることを目標に頑張っています。

初心者でも一生懸命取り組むことで確実に成長できます。楽しく部活をしながら人として成長したい人の入部をお待ちしています。



陸上競技部

活動日：月・(火)・木・金・(土・日)

陸上競技を通じて、精神力、技術、体力の向上を図ります。

陸上競技はすべてのスポーツの基本となります。また、大会の勝ち負けだけでなく、常に自己記録と戦わなければならない厳しい競技です。

走ることが好きな人、根気強く真面目に続けられる人を募集します。



ソフトテニス部(男女)

活動日：月・火・木・金・(土・日)

ソフトテニスを通して、技術だけでなく、心と体も成長できるような指導を目指しています。

生徒たちは都大会上位出場を目標に活動しています。

真面目にがんばり続けられる人ならば、運動が得意でなくても上手になることができます。



バスケットボール部(男女) 活動日：火・木・金・(土・日)

都大会出場の目標に向け、基礎的な技術を身につけることだけでなく、中学生、スポーツマンとして、挨拶や返事、努力すること、感謝する気持ちを持つことなども大切に、練習に取り組んでいます。

火曜・金曜は体育館、木曜はトレーニング、土曜は主に半日練習か、練習試合を行っています。



剣道部

活動日：月・火・木・(土・日)

剣道を通じて、技能・体力の向上を図るとともに、健全な精神を培うことを目的としています。「文武両道」「凡事徹底」を合言葉に、挨拶や普段の学校生活などにも力を入れています。

基本練習を重視して初段、二段の取得、そして都大会出場を目指し男女いっしょに仲良く活動しています。



弓道部

活動日：月・火・金

練習日は月・火・金の週3回です。調布市弓道連盟の先生方が丁寧に指導して下さります。入部する際には文武両道が第一条件です。道着などの購入があります。

弓道場が狭く、多人数のため1人当たりの練習量に限りがありますが、工夫しながら練習に励んでいます。



女子バレーボール部

活動日：月・木・金・(土・日)

バレーボールを通して心・技・体を育成していきます。特に心の育成を重視しており、感謝の心や謙虚な心、思いやりや礼儀を大切にする姿勢、自己を高めるために日常生活での良き習慣を身につけることを重視しています。正しい目標設定の仕方や努力の仕方も身につけ、自分の未来を自らの力で切り開いていける自立型人間の育成を目指しています。



水泳部

シーズンオフ 月・木・(土・日) シーズン中 月・火・木・金・(土・日)

水泳を通じて体力、泳力、人間性、社会性を身につけるため活動しています。都大会での入賞、多摩地区での大会で個人団体ともに上位入賞を目指しています。

部員数や顧問によって活動状況が変わりますが、生徒一人一人熱心に活動しています。



吹奏楽部

活動日：月・火・木・金・(土・日)

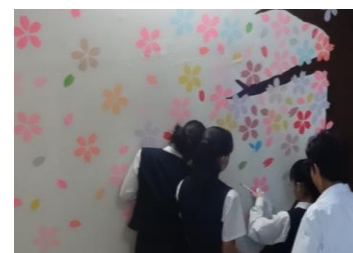
“音に集中し、基礎を高める”をモットーに夏の吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテスト、地域のイベント、定期演奏会に向けて、日々練習に励んでいます。音楽の楽しさを学ぶだけでなく、礼儀やあいさつ、時間を守ることを大切にしています。また、学ぶ姿勢を常にもち、部活内やクラスでお手本となるように活動をしています。



美術部

活動日：火・木・(金)

主に絵画や工芸などの制作を行っています。個人の制作を中心に共同制作に取り組み、地域のイベントに出品しています。地域施設からの依頼で看板やパンフレットのイラストカットなども制作し、美術館の団体鑑賞など幅広い創造活動をしています。金曜日は不定期ですが、演劇ワークショップや陶芸などを行っています。



日本文化部

活動日：[茶道] 火 [書道] 金(不定期)

日本の伝統文化に触れる機会をもつことで、和の精神、和の心を大切にしていくことを目的にしている部活です。

今年度は昨年度に引き続き、茶道、書道の講師の先生をお招きして、ご指導いただいています。書道は秋の市民文化祭への出展、茶道は茶会でのお点前披露を目標に活動しています。



和太鼓部

活動日：木(月・火・金は自主練習日)

和太鼓部は毎週一回木曜日に8組のプレイルームで練習をしています。学校の音楽祭で太鼓の発表をします。和太鼓の上達だけでなく、太鼓を共に打つことで得られる人との繋がり、心の成長を大切にしながら練習に取り組んでいます。日本の伝統芸能に興味のある人、太鼓を叩いてみたい人は、ぜひ一緒に活動しましょう。



検定チャレンジ部

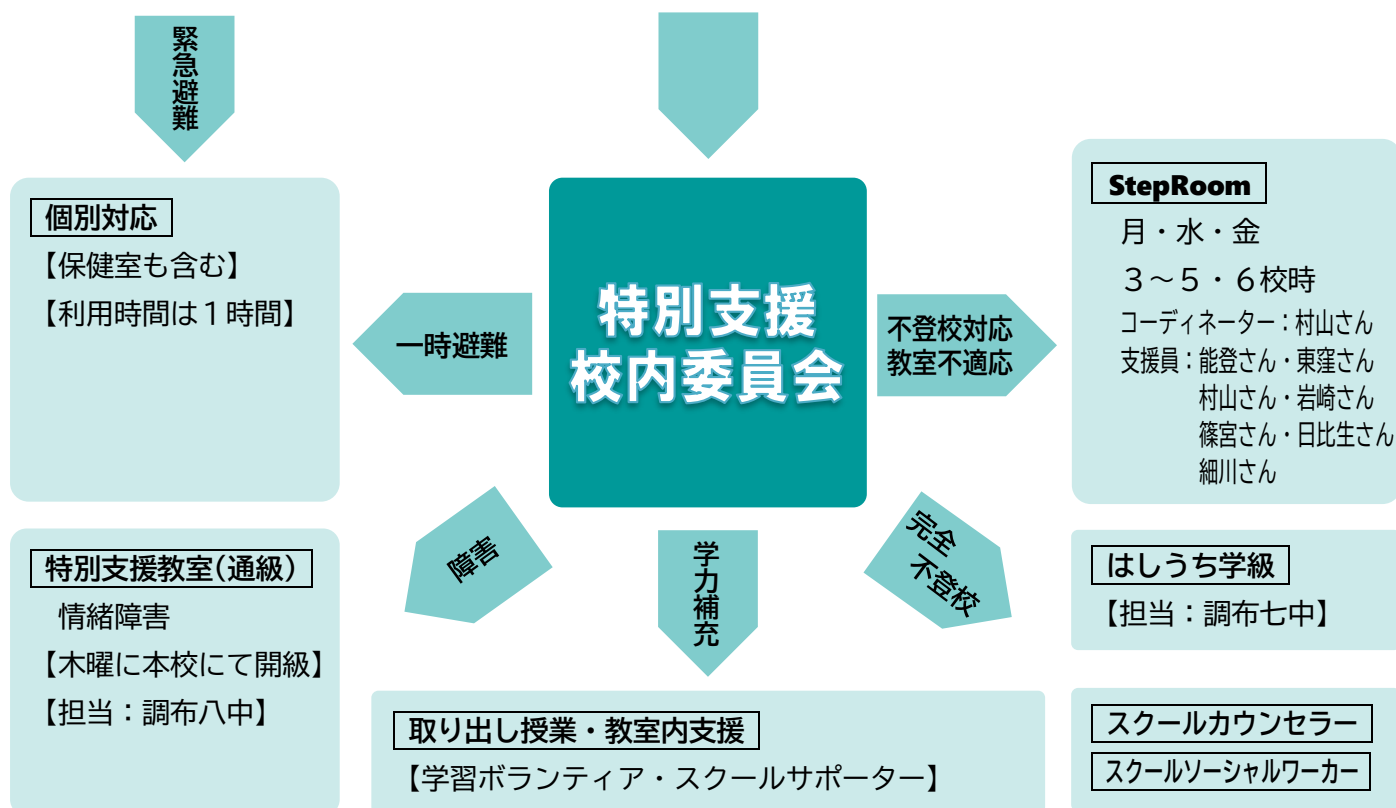
活動日：毎週木曜日(16:00~17:00)

検定チャレンジ部は、漢字検定・英語検定・数学検定の合格を目標としています。部員は活動を通して「目標をもって取り組む」ことの大切さを学び、3年次の受験勉強にも活かしています。また、自分一人での学習では解決できないような難しい問題も、仲間と一緒に取り組むことで解決できるようになるので「仲間の大切さ」を実感することもできています。



特別支援教育について

➤特別支援が必要な生徒



学校外連携組織

- フリースクール 出席日数を学校の出席日数にカウントすることができる。(校長判断)
- 医療機関 思春期外来, 小児精神科, 発達精神科外来, 睡眠外来 など
- 放課後デイサービス 行政区によって異なるが, 各種手帳や医師による診断書が必要なケースが多い。
- ここあ 家庭の事情で進学等難しくならないように学習や相談を支援する。詳細は市 HP を参照。
- みらい 生徒の自宅や公共施設を訪問し, 悩み事の相談や学習支援を行う。
- スイッチプロジェクト 心理学専攻の学生による不登校生徒のサポート等。詳細は市 HP を参照。
 - メンタルフレンド
 - テラコヤ・スイッチ
- 日本語教室 市で実施。詳細は市 HP を参照。

調布中学校は, 障害の有無に関わらず, 教育の機会を確保するため, 可能な限り合理的配慮※を提供します。

※合理的配慮：それぞれの障害特性や困りごとに対して行われる配慮

学校 2020 レガシー教育の推進

本校ではオリンピック・パラリンピックに関するレガシー教育として、次のような取り組みをしています。

世界ともだちプロジェクト

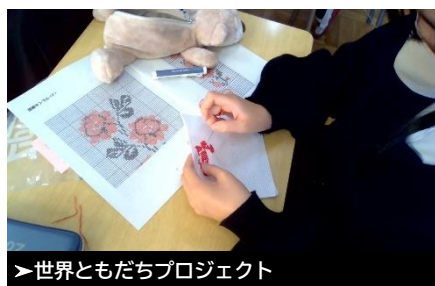
オランダ・ウルグアイ・ウクライナ・モンゴル・南アフリカについて、総合的な学習の時間のなかで調べ学習や体験的な授業などを実施し、その国々について身近に感じながら国際交流のきっかけを作るプロジェクトに取り組んでいます。

笑顔と学びのプロジェクト

アスリートのパフォーマンスを間近で見て、スポーツを体験します。スポーツに親しむ体験や講演会を通して、子供たちの積極性や協調性、コミュニケーション力、他者理解、興味・関心、感性など、豊かな心の育成をめざしています。

日本の伝統

調理師専門学校の先生の講話と実演を通して、日本の伝統である和食について学びます。



▶世界ともだちプロジェクト



▶笑顔と学びのプロジェクト



▶調理師専門学校の先生の講話

「当たり前」を疑い生徒の理解をより深める校内研究

令和7年度の研究テーマは「特別支援教育の視点を生かした学習環境の整備と学習指導内容の改善」です。本校8組(特別支援学級)のノウハウをはじめとして、講師の先生から現代の子どもたちの傾向や支援の仕方、学校で実現可能なユニバーサルデザインなど学び、それを学習環境や学習指導にどう生かせるかを協議し、日々の学校生活や授業に落とし込めるか考えました。

学習環境においては、教室の掲示物を工夫し資格情報を整理することで集中力を持続させ、より安心した環境づくりを目指し、実践しました。また、学習指導では、理解しやすい言葉を使い、学習内容を精査することで伝わりやすい指示を意識し、ワークシート等においては字のフォントや全体のレイアウトを工夫することで見やすく、作業しやすいプリントを作成して実践してきました。

これらの活動を継続して実践し、日々改善していくことで学び残しをなくし、学力向上につなげていくだけでなく、より安心した学習環境を整え、充実した学校生活を送れるよう努めています。



▶校内研究の様子

生徒会活動

生徒会とは、学校生活の向上や学校行事の充実のために、生徒自身で運営する自治会です。活動を通して生徒同士の交流を図り、自治能力を高めること、よりよい学校生活にして行くことを目的としています。

生徒会組織

- **生徒会本部** 会長1名、役員6名（選挙後、本部役員内で互選し、副会長・庶務・書記を各2名選出）で組織されます。主に生徒会活動の企画・推進を担当します。
- **生徒総会** 生徒会の最高議決機関で、全生徒で組織されます。年2回、定期総会を開いて、生徒会本部や各委員会の活動方針、及び活動内容の承認などを話し合います。
- **中央委員会** 学級委員と各専門委員会委員長及び本部役員で組織されます。生徒総会に準ずる議決機関として、議題・問題について話し合います。
- **各委員会** 学級・風紀・環境美化・保健給食・図書・放送の各専門委員会と、体育祭実行・音楽祭実行・選挙管理の各特別委員会があります。放送・選挙管理は男女問わずクラスから1名、その他の委員会は各クラスより選出された男女各1名で構成されます。それぞれの任務に従って活動しています。

生徒会本部が企画する取り組み

● 思いやりキャンペーン

「いじめの芽を摘むこと」を目的とし、47期本部役員会から始めた伝統の取り組みです。今年度で20年目となりました。



● クリーン作戦

調布中学校の環境美化を目的に、ボランティアを生徒から募り、生徒会役員と環境美化委員を中心に活動します。多くの生徒がボランティアに協力してくれています。

● 募金活動

ユニセフ募金は1月～2月に行っています。ユニセフ募金以外にも募金活動を行うこともあります。

● 生徒会ガイダンス

4月に新入生に対して、調布中学校を知ってもらう目的で行っています。クイズなどをしながら楽しみつつ調布中学校のことを学んでいきます。



8 組 について

本校は、昭和 35 年に特殊学級が開設されました。現在は、特別支援学級「8 組」として活動しています。

学級の教育目標

- ・すすんで学習に取り組もう。
- ・健康でいきいきと生活しよう。
- ・互いに協力しよう。
- ・自分のことは自分でやろう。



▶令和7年度 校外学習

指導方針

●学習面

- ・将来の自立と社会参加に向けて、一人一人の課題に沿った学習ができるように工夫しています。
- ・各教科とも生徒一人一人のねらいを明確にし、グループ学習や一斉学習を行っています。
- ・生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けることができるよう指導を行っています。

●生徒理解

- ・教職員の話し合いを重視し、複数の目で生徒を理解するようにしています。個別指導計画や個別の教育支援計画で一人一人の課題を明確にし、共通の認識をもって指導するよう努めています。
- ・日課帳による家庭と学校のやり取りを密に行い、生徒情報の共有に努めています。
- ・発達検査や言語訓練、作業療法など、専門職による検査や訓練を参考にしています。

代表的な活動

●和太鼓

音楽の授業の一環として和太鼓を取り入れています。友達と音を合わせる楽しさや、頑張って練習することで得られる達成感を味わっています。音楽祭ではグリーンホールでの演奏、その他各行事においても発表の機会を設け、舞台経験を踏むことで、演奏技術だけでなく、心の成長にもつなげています。



▶音楽祭演奏風景

●連合行事

球技大会、マラソン大会、劇と音楽の会など多くの行事に参加しています。多摩地区の特別支援学級が集まり、他校の生徒と交流をもちながら、それぞれの大会に、生徒一人一人の目標を明確にして取り組んでいます。調布市内では、小中学校の特別支援学級が一堂に会し、小中合同学習発表会が行われています。



▶多摩地区 球技大会

進路指導について

調布中学校では、以下の2点を進路指導の重点としています。

進路指導の重点

●生徒が自ら高まろうとする意識を育て、自己実現力を高める

キャリア教育の視点に立ち、生徒一人一人の発達段階にあわせて、3年間を見通した系統的・継続的・発展的な指導を行い、勤労を重んじる精神を養う。

●進路選択に向けた学習を計画的に実施し、生き方指導の充実を図る

「職場体験」などの体験的な学習を通して、望ましい勤労観・職業観をはぐくみ、自らの生き方や将来について考えるとともに、自己実現に向けて努力する態度を育てる。

教育活動全体を通して、個性や能力の伸長を図るとともに、継続的な進路相談を行うことで、自らの意思で進路選択できる生徒を育成する。

総合的な学習の時間の目標と学習内容

第1学年

●目標

適切な課題の設定、課題解決のための調べ学習、役割分担、活動の仕方、収集した情報の整理とまとめ方、情報機器の使い方、相手に伝わる発表の仕方など、基本的なスキルを学ぶ。

●学習内容

自己理解／防災教育
思いやりキャンペーン
世界友だちプロジェクト
人権・命と心の教育
他者理解
地域理解（調布調べ・移動教室）
職業理解

第2学年

●目標

「地域で働いている人と触れ合う、かかわりの中から働く人の考え、生き方を知る」活動を通し、勤労について、職業について考える。また、その中での自分の立場と役割を考え、行動できるようにする。

●学習内容

自己理解／防災教育
思いやりキャンペーン
笑顔と学びのプロジェクト
人権・命と心の教育
上級学校理解
職業理解／他者理解
伝統文化・地域理解（校外学習）

第3学年

●目標

自国の文化理解を深め、「ともに生きる社会の実現」にむけて、自分は今何をすべきかを考える。自己の将来、自己と社会のかかわりについて考えを深める。

●学習内容

自己理解／防災教育
思いやりキャンペーン
日本の伝統
人権・命と心の教育
上級学校理解
他者理解／進路適正
伝統文化・地域理解（修学旅行）



＞調布調べの発表



＞職場体験学習



＞修学旅行

卒業生の進路状況（抜粋）

調布中の近年の実績です。（現在、募集をしていない高校も含まれています）。

都立

青山	国分寺	神代	立川	西	光丘	松が谷
井草	小平	杉並	田無	農業	一橋	松原
園芸	小平西	杉並総合	多摩科学技術	野津田	日野	三田
荻窪	狛江	墨田工業	千歳丘	八王子北	日比谷	南平
片倉	駒場	世田谷泉	調布北	八王子拓真	深沢	武蔵野北
国立	桜町	世田谷総合	調布南	八王子東	府中	広尾
小岩	翔陽	総合芸術	戸山	東村山	府中工科	芦花
小金井北	昭和	総合工科	豊多摩	東大和	府中西	六本木
国際	新宿	第五商業	永山	東大和南	府中東	若葉総合

私立

青山学院高等部	駒沢学園女子	専修大学附属	日本体育大学荏原	明星学園
桜美林	駒澤大学	大成	東京立正	武蔵野
開成	駒場学園	大東学園	桐朋	武蔵野大学
科学技術学園	実践学園	大東文化大学第一	桐朋女子	明治学院
関東国際	品川学藝	拓殖大学第一	東洋	明治学院東村山
共立女子第二	下北沢成徳	立川女子	日本工業大学駒場	明治大学付属中野
錦城	自由ヶ丘学園	多摩大学目黒	新渡戸文化	明治大学付属明治
国立音楽大学附属	修徳	中央学院大学中央	日本学園	明星
国本女子	淑徳巣鴨	中央大学杉並	日本女子体育大学附属二階堂	目白研心
慶應義塾女子	聖徳学園	中央大学附属	日本大学櫻丘	和光
啓明学園	昭和第一	帝京大学	日本大学鶴ヶ丘	早稲田大学高等学院
工学院大学附属	昭和第一学園	帝京八王子	八王子学園八王子	慶應義塾
佼成学園	昭和鉄道	東海大学菅生	八王子実践	光明学園相模原
佼成学園女子	杉並学院	東海大学付属高輪台	富士見丘	桐蔭学園
國學院	成蹊	東京実業	藤村女子	日本女子大学附属
國學院大學久我山	成女	東京純心女子	文化学園大学杉並	慶應義塾志木
国際基督教大学	正則	東京女子学院	法政大学	栄東
国士舘	正則学園	東京成徳大学	保善	立教新座
駒込	聖パウロ学園	東京電機大学	堀越	日本大学明誠

その他

【国立】

筑波大学附属駒場
東京学芸大学附属

【高等専修学校】

大竹高等専修学校
芸術工芸高等専修学校
東京多摩調理製菓専門学校

【通信制】

飛鳥未来
S
NHK 学園
鹿島学園
大智学園
中央国際
立志舎
八州学園
日本航空
ヒューマンキャンパスのぞみ

【高等専門学校】

東京工業高等専門学校
東京都立産業技術高等専門学校
サレジオ高等専門学校

特色ある施設

校門より



校章植栽園



南校舎



和風庭園



洋風庭園



野外ステージ



体育館



校庭



テニスコート



弓道場



風致林



築山



標準服・ジャージ・体育着

標準服

● スラックス



ジャージ・体育着

● ジャージ



● 体育着

